

橋を渡ったらこんなトコ！

さかいで

DEEP

どりっふ

Sakaide City
ロコガール
厳選

坂出市観光ガイドブック

Travel Guidebook of Sakaide City

みんな、
おいでよ～



海と空のあいだに。

橋とアートの絶景ポイント



大小3,000もの島々が浮かぶ、日本初の国立公園にして
“世界屈指の多島美”を誇る、瀬戸内海。

その海と空の間に雄大な建築美を誇る、瀬戸大橋。

見る角度によって、また季節や天候、時間によっても変わる
感動のパノラマビューに出合えるまち、「さかいで」へようこそ!

坂出といえは?



橋と海! 橋と海! 橋と海!!



毎日見ても飽きないよね



「瀬戸大橋」メモ

本州側の岡山県児島と四国側の香川県坂出市を結ぶ、道路・鉄道併用橋。塩飽諸島の島々を6つの橋で結び、その総称が「瀬戸大橋」と呼ばれています。開通は1988年4月、海峡部延長9.4kmと世界最大級の橋梁です。

spot info
ココも行ってっコ!

しゃみじま 沙弥島

かつては周囲2km弱の小島でしたが、今では埋め立てられ陸続きとなっています。「西の浜」は、夏は海水浴場としても賑わいます。また「ナカダ浜」「オソゴエの浜」という砂浜があり、ここから眺める瀬戸大橋は坂出っ子のお気に入り。

アートポート瀬戸大橋

沙弥島エリアは、3年ごとに開催される「瀬戸内国際芸術祭」の主要会場の一つ。開催年以外も瀬戸大橋記念公園には数多くのパブリックアートや、著名な建築家の設計による建築物が鑑賞でき、「アートポート瀬戸大橋」の愛称で親しまれています。



「階層・地層・層」ターニャ・プレミンガー 撮影:高橋公人

瀬戸大橋記念公園

瀬戸大橋のたもとという立地だけに、間近に迫る橋の迫力は必見のビューポイント。10.2haという広大な園内に、水の回廊や芝生広場、瀬戸大橋についての展示館などがあります。点在するパブリックアートを見て回るのも楽しい!

お問い合わせ先: (公財)瀬戸大橋記念公園管理協会
所在地: 坂出市番の州緑町6番地13
TEL: 0877-45-2344
記念館開館時間: 9時~17時
休館日: 毎週月曜日



水の回廊



公園の隣にある瀬戸大橋タワーからの360°ビュー



瀬戸大橋記念館

香川県立東山魁夷せとうち美術館

心癒される東山魁夷画伯の版画作品を鑑賞したら、ぜひラウンジにあるカフェへ。大きな窓から瀬戸大橋を望む眺めもまた、一幅の絵画のようです。



所在地: 坂出市沙弥島字南通224-13 TEL: 0877-44-1333
開館時間: 9時~17時(入館は16時30分まで) カフェ営業は9時30分~16時ラストオーダー
休館日: 月曜日(休日の場合は開館、翌日火曜日が休館) ※臨時休館あり。

普段着の“橋”を見つけに。

路線バスで行く島めぐり

実は、「瀬戸大橋」は6つの橋からできています。その橋脚も支える塩飽諸島の島々のうち香川県坂出市に属する有人島は、かつて勇名を馳せた塩飽水軍の影響も受けつつ、各島が独自の産業と文化で栄え今は、豊かな海に囲まれた素朴な暮らしが息づいています。瀬戸大橋を至近距離や真下から眺めながら、のんびり島歩きを。



与島 よしま

PAがあって降りられるのはココ!



瀬戸大橋の海峡部分で唯一、車で降りられる「与島パーキングエリア」がある島です。PA内の「与島プラザ」にはフードコートや売店のほか、絶好のビューポイントである展望台や遊歩道も。一方、島内に入れば採石業の島らしい集落。石垣に囲まれた曲がりくねった路地が続き、家々の屋根の間から瀬戸大橋がまた別の顔を見せてくれます。

本四高速シンボルキャラクター「わたるくん」も待ってます



くるくる回るループ橋がスゴイ



岩黒島 いわくろじま



瀬戸大橋を渡る途中でひととき目立つ、らせん状の連絡橋を望む景観、島に降りるのにエレベーター利用など、まるで近未来!なのに、降りてみればとっても素朴な漁業の村。漁師さんが営む民宿もあり、とれたての海の幸を味わえます。海岸線には島名の由来どおり黒い石がゴロゴロ。歩くたびにフォトジェニックな風景が広がります。

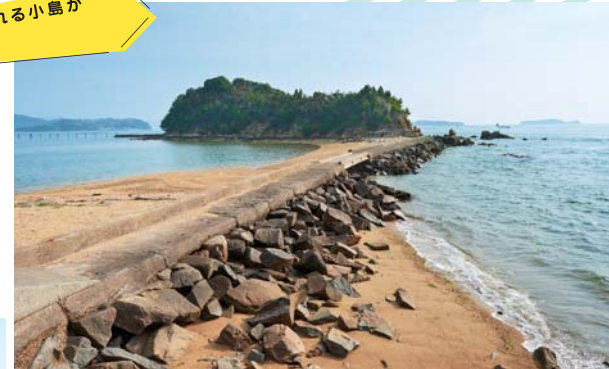


櫃石島 ひつしじま

歩いて渡れる小島がイイ感じ



橋脚の島々の中で、最も岡山県側にある島です。1月中旬に王子神社で行われる弓射神事「櫃石ももて祭」で有名。島の名前の由来になった「櫃岩」のほか「キキ石」「団子岩」、その名のとおり歩いて渡れる「歩渡島」には七福神の石像…など、白く有りげな?石や岩が多数。民宿もあるので、ゆっくりミステリーを解き明かしてみては?!



3島を訪ねるには?

各島内へはマイカー乗り入れ不可。坂出駅発着の路線バスがあり、島内の移動は基本的に徒歩になります。岩黒島と櫃石島には民宿があり、新鮮な海の幸の食事を味わえるほか宿泊もできます。坂出市観光協会が開催するまちあるきイベント「坂出3島物語」に参加するのもおススメ。海抜175mの瀬戸大橋塔頂に登れる「瀬戸大橋スカイブリッジツアー」は大人気で毎回抽選となりますが、一度は体感してみたい絶景です。お問い合わせ先:坂出市観光案内所 TEL:0877-45-1122



ただいまココロの充電中。 花と緑のパワースポット



新緑も、桜紅葉も、

いつ来ても癒されるよね～

桜の季節はモチロン、

日照時間が長く温暖なさかいでは
桜の季節に始まり四季折々の花々も自慢。

田園地帯にはため池と

おむすびのような讃岐独特の形の山が点在し

山間部では、のんびり森林浴しながらの

ハイキングもおすすりめです。

自然をまるごと深呼吸して、明日からまたガンバロウ。

さいぎょうほうし 西行法師の道

1168年に西行法師が崇徳上皇の眠る白
峯御陵を詣るために歩いたとされる道。88
の歌碑を巡りながら浪漫あふれる散策を。



海が見える
お花見の名所です

と き わ 常盤公園

聖通寺山の山頂にあり、ソメイヨシノ約500本が咲き乱れる
“桜のトンネル”は、春には市内随一のお花見スポットとなりま
す。瀬戸内海と瀬戸大橋が一望できる展望台は“恋人の聖
地”にも選ばれています。



spot info
ココも行っとこ!



き や ま 城山

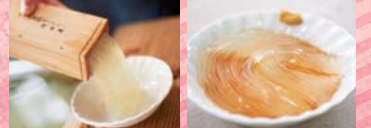
森林浴を満喫できるハイキングが人気の城
山。谷川のせせらぎあり、見ごたえ満点の
「不動の滝」ありと、マイナスイオンを胸いっ
ぱいに吸収できます。462mの山頂展望台
からは、瀬戸大橋の架かる塩飽諸島や讃岐
山脈が一望。付近には温泉やゴルフ場も
あり、一日たっぷり楽しめます。



ココは坂出市民の
オアシスです!

や そ ば 八十場の湧水

古代から湧き出ている“霊泉”とされていたようで、
平安時代にこの地で生涯を閉じた崇徳上皇のご遺
体を冷やしたという伝説も残っています。近くには四
国八十八ヶ所第79番札所「天皇寺」もあり、数多く
のお遍路さんの喉も潤してきたのでしょう。ここでは
江戸時代から続く名物「ところてん」をぜひ味わって
ください。深い緑の中でいただくツルツルののど越し
は、やみつきになる美味しさです。



お問い合わせ先：清水屋
所在地：坂出市西庄町759-1 TEL:0877-46-1505



食べてみまい!
訳:食べてみてください

Travel Guidebook of Sakaide City

鉄板派? B級派?

さかいでグルメ対決



お問い合わせ先: 坂出市観光案内所
TEL: 0877-45-1122
<http://www.kbn.ne.jp/home/kankou/>

さぬきうどん

橋を渡ったら「うどん県」。
もう、ココロゆくまでハシゴしてください。
中でも一度はチャレンジしたいのが、地域密着の“製麺所”系うどん屋さん。
注文の仕方がわからなかったら、地元の常連さんに聞いてくださいね～。



瀬戸内の海鮮

瀬戸内海でとれるとびきり新鮮な海の幸は必食。
地元の坂出港にある「海の幸ふれあい市場」では、セリの見学やマグロの解体ショーも開催され、隣接する食事処では、海鮮料理をセルフ方式でカジュアルに味わえます。

お問い合わせ先: 海の幸ふれあい市場
所在地: 坂出市入船町1丁目5番14号
【いただきさんの海鮮食堂】
TEL: 0877-46-1310
営業時間: 11時～14時、17時～20時30分
定休日: 水曜日



spot info
ココもワットコ!

ご当地B級グルメが勢ぞろい 駅近「さかいで楽市楽座」

JR坂出駅の駅前広場では、毎月第3日曜の9時～14時に朝市が開催されます。屋台の食べ歩きも楽しいし、とれたての新鮮野菜からご当地スイーツまで大集合。坂出市民に混じって、ひと味違う旅の思い出を持ち帰ってみませんか?



①「びっぴ」とは讃岐の赤ちゃん言葉で「うどん」のこと。「びっぴ飯」は坂出の家庭で昔から食べられているソルフードなのです!
②坂出市公認キャラクター「さかいでまろ」は、おむすび山のさぬきの国司志望の男の子。楽市楽座では子どもたちの人気者。

お問い合わせ先: 坂出市観光案内所
TEL: 0877-45-1122
開催場所: JR坂出駅前及びその周辺
<http://www.sakaide-rakuichi.com/>

思わず笑うこの迫力!



まっかな特産品。 「坂出三金時」をお持ち帰り!

坂出名物として花丸売り出し中の農産物トリオ「坂出三金時」は、見た目も真っ赤でキュート、お味も甘くてしあわせ♥気分には、
そのうえ、安心・安全で身体によい栄養もたっぷり。
ちょっと変わったオミヤゲとしても、きっと喜ばれると思いますよ。



どこで買えるの?

はまかいどう松山産直店

坂出と高松を結ぶ「さぬき浜街道」沿いにある、JA香川県産直市。この付近一帯の松山地区が「三金時」の主要産地なので、それぞれの季節にはたくさん安価に並びます。三金時を加工したジャムやプリンなども販売しているので、季節以外でもお土産に買うことができます。店頭で販売される金時イモの焼き芋も人気です。

所在地:坂出市高屋町1131-1 TEL:0877-57-3151
営業時間:8時30分~16時 定休日:月曜日



金時ミカン

坂出市松山地区の小原さんのミカン園で生まれた、果皮も果実も赤味が強く、とっても甘〜い「小原紅早生」という真っ赤なミカン。県外で売られることは少ないので、坂出で見つけたら即買いです!

● 出回り時期:10月中旬~11月下旬

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

金時ニンジン

日本の伝統野菜の一種で、真っ赤な色と細長い形が特徴のこのニンジン、坂出が全国一の産地です。やわらかく、甘みが強く匂いも少ないので、ニンジン嫌いの人も支持されるフシギなニンジン。サラダにしてもきれいです。

● 出回り時期:11月~2月上旬

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

金時イモ

坂出にその昔あった塩田跡の砂地で栽培されているサツマイモ(早掘りカンショ)です。濃い皮の色素は赤ワインと同じポリフェノール。天然ミネラルがたくさん溶け込んでいるので、甘みが強く、ホクホクおいしいんです。

● 出回り時期:6月下旬~8月下旬

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

さかいでブランド



三金時ジャム



三金時アイス



さかいで塩まつり

特産品「塩」をテーマにした坂出市最大級の一大イベント。塩田整備に大きく貢献した郷土の偉人・久米通賢を称え、灌水から塩を作って、地元の塩神社へ奉納します。来場者も「塩づくり体験」ができるほか、「ソルトアート」や「塩男コンテスト」など塩にまつわる催しが満載。もちろん、地元のB級グルメも勢ぞろい。12トンもの塩でできた巨大な塩の滑り台も出現します。

- 開催日:5月中・下旬
- 場所:瀬戸大橋記念公園
- お問い合わせ:(公社)坂出青年会議所
- 電話:0877-46-8068

EVENT INFORMATION

さかいでの魅力がギュッと詰まった
個性豊かな“おまつり”が四季折々にあります。
ひと味違う体験が、あなたを待っています!



水のフェスティバルin府中湖

府中湖は、市内を流れる綾川に造られた府中ダムのダム湖。カヌーやボート競技の、国内有数のメッカにもなっています。このおまつりのメインイベントは日曜日の「ドラゴンカヌー大会」。毎年、白熱します! 土曜日には周辺の豊かな自然を楽しむ「いきいきウオーク」が開催されるほか、「湖上茶会」やバザーなどもあります。

- 開催日:10月第1土・日曜日
- 場所:府中湖カヌー研修センター周辺
- お問い合わせ:府中湖水のフェスティバル実行委員会(坂出市府中出張所内)
- 電話:0877-48-0101



さかいで大橋まつり

1966年から続く、坂出市最大のおまつり。金曜日の前夜祭、土曜日は「瀬戸大橋パレード」や総勢3,500人による「総おどり」、日曜日は市内の「太鼓台」が集結しての競演と、多彩なイベントが繰り広げられます。ライトアップされた瀬戸大橋をバックに打ち上げられる「海上花火大会」は、水面に反射した光も美しく、自慢の夏イベントです。



- 開催日:8月第1金・土・日曜日
- 場所:JR「坂出駅」駅前通り、坂出市民ホール、坂出港
- お問い合わせ:坂出市産業課にぎわい室
- 電話:0877-44-5015

坂出天狗まつり



「白峰山の相模坊天狗」(P12参照)にちなんだおまつり。瀬戸内海と瀬戸大橋の眺望を楽しみながら走る「天狗マラソン大会」には、全国各地からランナーが集まります。誰でも楽しめる「テングウオーク」やステージイベントも目白押し。10種類の具が入った「天狗(テング)うどん」は必食です。相模坊天狗もあちこちに出没して、おまつりを盛り上げます。見つけたら記念写真をどうぞ!!

- 開催日:2月第2土・日曜日
- 場所:相模坊(大屋雷町)、林田運動公園(林田町)ほか
- お問い合わせ:坂出市産業課にぎわい室
- 電話:0877-44-5015



天狗マラソン大会

さかいでトリビア?!

歴史と史跡めぐり

古くから本州と四国を結ぶ交通の要衝として栄えたさかいには、古代から中世、近代にいたるまでの歴史のロマンが詰まっています。教科書には載っていない、地元ならではのウラ話こそ、歴史のダイゴ味。足の向くまま気の向くままに訪ねてみませんか?



五藤よし 讃岐の国は国柄か
見れども飽かぬ 神柄か

我も坂出を旅したのだ

かきのものひとまる 柿本人麻呂



現存最古?!の神社建築

白峰山の麓、山の中に静かに佇む神谷神社。小さな鳥居をくぐり、拜殿のさらに奥、檜皮葺が美しい本殿はなんと国宝! 鎌倉初期(1219年)に建築されたもので、“三間社流造”という様式の、建築年がわかるものとしては“現存最古”の神社建築といわれています。

お問い合わせ先:坂出市文化振興課
TEL:0877-44-5036



国宝 神谷神社本殿

えんでん 塩田のまち

坂出では、弥生・古墳時代から塩づくりが盛んで、江戸時代には広大な塩田が開墾され、かつては全国屈指の製塩量を誇っていました。製法は変わりましたが今でも全国有数の塩の産地です。坂出の塩を使ったお土産もイロイロ開発されていますよ。



昔の塩田風景

お遍路さんの道

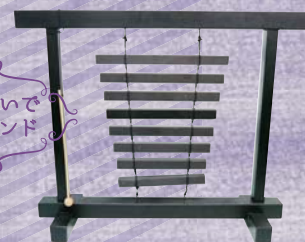
坂出にある四国八十八ヶ所霊場の札所は、第79番「天壽寺」と、第81番「白峯寺」の2寺。お遍路さんの歩くコース「遍路道」には古道や古い道標が残っている場所もあり、お遍路さんならずとも歩いてみたくなる趣があります。



コレも知っトコ!

「カンカン石」とは?

坂出市東部にある五色台や金山など付近の山からは、「サヌカイト」(和名:讃岐岩)という岩石が産出されます。叩くと「カーン、カーン」という心地よい音を響かせてくれるので、地元では古くから「カンカン石」と呼ばれ親しまれています。楽器(石琴)や風鈴など、さまざまに加工された「さかいでブランド」品もあります。悠久のロマンあふれる“音”をお土産にどうぞ!



さかいでブランド

さかいで天狗伝説

坂出と高松の間に連なる五色台。その中の白峰山の守護神は「相模坊」という天狗さん。ももとは相模の国(神奈川県)から引っ越して来た、「日本八天狗」の一人に列せられるエライ天狗さん。でも、地元では「さがん坊さん」と親しまれ、最近では町おこしイベントにも引っ張りだこでお忙しそうです。



現在の「相模坊」

白峯寺の願証寺殿に佇む「相模坊大権現」の像



かきのものひとまる 柿本人麻呂の碑

今は瀬戸大橋を眺める絶好のスポットとなっている沙弥島は、とても古い歴史を持つ島。ナカンダ浜からは、縄文時代前期から古墳時代の遺跡が発見されています。ここはまた、『万葉集』ゆかりの島としても有名です。その代表的歌人・柿本人麻呂が訪れたことを記す碑がオソゴエの浜に、そのときに詠んだ歌の歌碑が、ナカンダ浜に建てられています。



白峯御陵(しらみねごりょう)



十三重塔

す とくじょうこう 崇徳上皇のお墓

第75代天皇であった崇徳上皇が、保元の乱(1156年)に敗れて流され、1164年に46歳で崩御された地が坂出でした。そのため市内には四国唯一の天皇陵「白峯御陵」をはじめさまざまな上皇ゆかりの史跡があり、その足跡を訪ねることができます。



白峯寺

駅近で、もうひと散策

楽しかった四国・香川の旅のしめくくりは
JR坂出駅から歩いてすぐのレトロ建築をウォッチング。
ノスタルジーあふれるたたずまいに魅かれ
また訪ねたくなる、さかいでの街歩き。

spot info
ココも行ってっコ!

旧坂出港務所

坂出港にある、鉄筋コンクリート3階建てのこの建物。1934年に建てられ、1階は当時あった大阪商船の切符売場や待合室、2階は港務所として使用されていました。その後1956年に港務所が移転し、1971年までは坂出海上保安署として使われていたそうです。内部は見学不可ですが、広いバルコニー(送迎用デッキだった?)のある素敵な外観だけでも一見の価値アリです。



香風園

JR坂出駅から徒歩5分、電車からも見える見事な日本庭園とお屋敷。1910年に実業家の鎌田勝太郎氏が建てたもの。お屋敷は普段公開されていませんが、お抹茶がお菓子付150円でいただける休憩所があり、のんびり過ごせます。

所在地: 坂出市本町1丁目3489-2
開館時間: 11月~2月 (8時30分~17時)
3月~6月・9月~10月 (8時30分~18時)
7月8日 (8時30分~20時)
休館日: 毎週月曜日
入場料: 無料



坂出市郷土資料館

坂出大橋記念図書館のお隣りにあるこの建物は、1919年に建てられた旧県立坂出商業学校の校舎。現在は郷土資料館として1階のみ公開されています。大正時代の学校建築の様式を今に伝える、懐かしい付まいです。

所在地: 坂出市寿町1丁目3-5
開館時間: 9時~16時
休館日: 毎週月曜日
入館料: 無料



鎌田共済会郷土博物館

鎌田勝太郎氏が設立した財団法人鎌田共済会の図書館として1922年に建てられた、地上3階建て鉄筋コンクリート造の堂々たる洋館。現在は郷土博物館として公開されているので、久米通賢に関する貴重な展示品とともに大正時代を感じさせる建物です。

所在地: 坂出市本町1丁目1-24
開館時間: 9時~16時30分
休館日: 毎週月曜日
入館料: 無料

橋を渡って来て、見て、遊ぼう!

坂出までの交通アクセス

- 飛行機で高松空港まで
東京=高松空港(約1時間10分)
高松空港=坂出駅(リムジンバスで約50分)
- JRで坂出駅まで
東京=岡山駅=坂出駅(約4時間40分)
大阪=岡山駅=坂出駅(約1時間40分)
博多=岡山駅=坂出駅(約2時間20分)
- 船で高松港まで
神戸=高松港(約3時間40分)
- 高速度路利用で坂出北ICまで
吹田ICから(瀬戸大橋利用)約3時間
岡山ICから(瀬戸大橋利用)約50分
広島ICから(瀬戸大橋利用)約3時間
坂出北ICから市内中心部まで約5分
- 高速度路利用で坂出ICまで
高知ICから約1時間35分
伊予ICから約1時間30分
※四国方面から越越しの場合は坂出北ICでは降りられません。





古DUELLのロマンのまら
さかいで

<http://www.city.sakaide.lg.jp/>

表紙の写真

「八人九脚」藤本修三

瀬戸内国際芸術祭2013「沙弥島アートプロジェクト」
で展示された作品(椅子)を瀬戸大橋記念公園の北端
に移設、誰でも座れるアートとして親しまれています。

[発行・編集] 坂出市建設経済部産業課にぎわい室
〒762-8601 香川県坂出市室町二丁目3番5号
Tel:0877-44-5015
Eメール:nigiwai@city.sakaide.lg.jp
坂出市観光ガイドブック 2016年4月30日発行

本誌掲載の記事・写真等の無断複写、複製、転写を禁じます。